

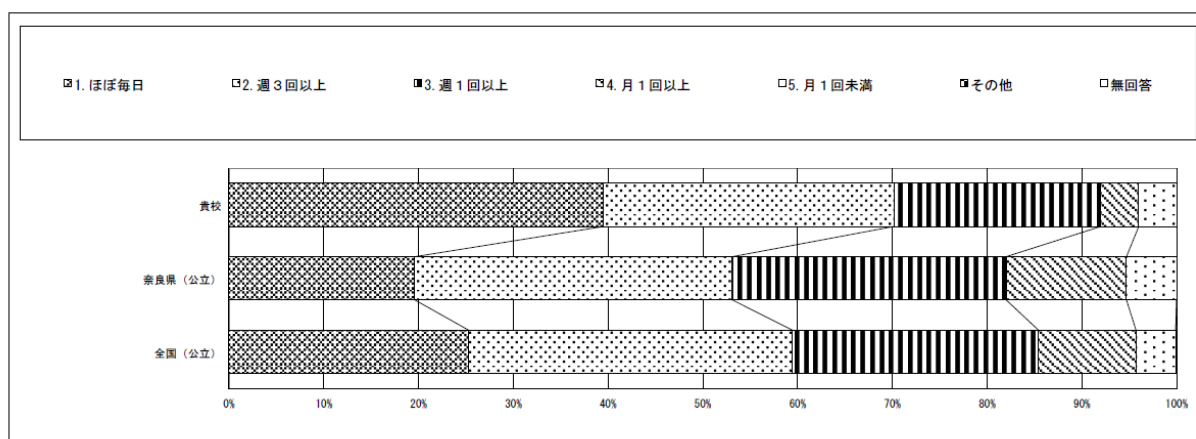
質問紙

結果分析のポイント

○(3) ICTを活用した学習状況 ～ICTの活用状況～

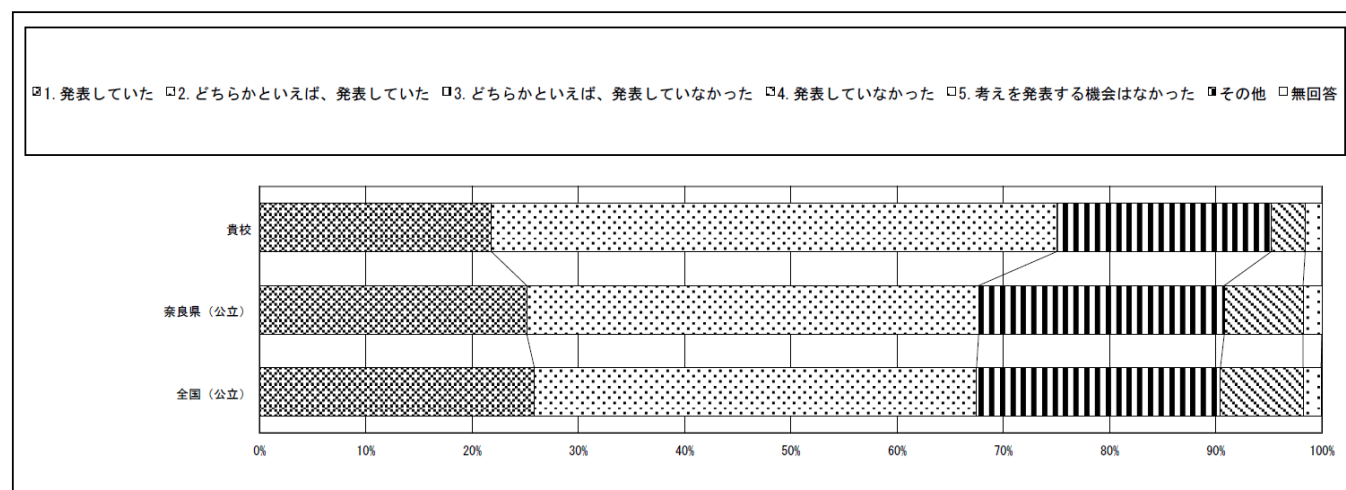
- ・(P36) ICT機器を「ほぼ毎日」「週3回以上」活用する学校は、小学校93%、中学校91%
- ・(P37, 38) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善を進め、課題の解決に取り組む学習活動を行っている学校ほどそのような学習場面でのICT機器の活用頻度が高いと回答している。その両方に取り組んだ学校の児童生徒は、それ以外の学校に比べて、各教科の正答率が高い。
- ・(P39) ICT機器が、不登校児童生徒、特別支援児童生徒、外国人児童生徒に対する学習活動等の支援や、児童生徒の心身の状況の把握等にもつながっている。(先生側の回答なのでデータはありません。)

◇5年生までに受けた授業で、タブレットなどのICT機器を、どの程度利用していますか。



※奈良県、全国より授業内での利用頻度は高い。

◇5年生までに受けた授業の中で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していましたか。



※「発表していた」と肯定的に回答しているのは、奈良県、全国より高い割合だった。

質問紙

結果分析のポイント

○主体的・対話的で深い学びの視点から、学年活動等での話し合い・調べ学習が増加傾向にあった。

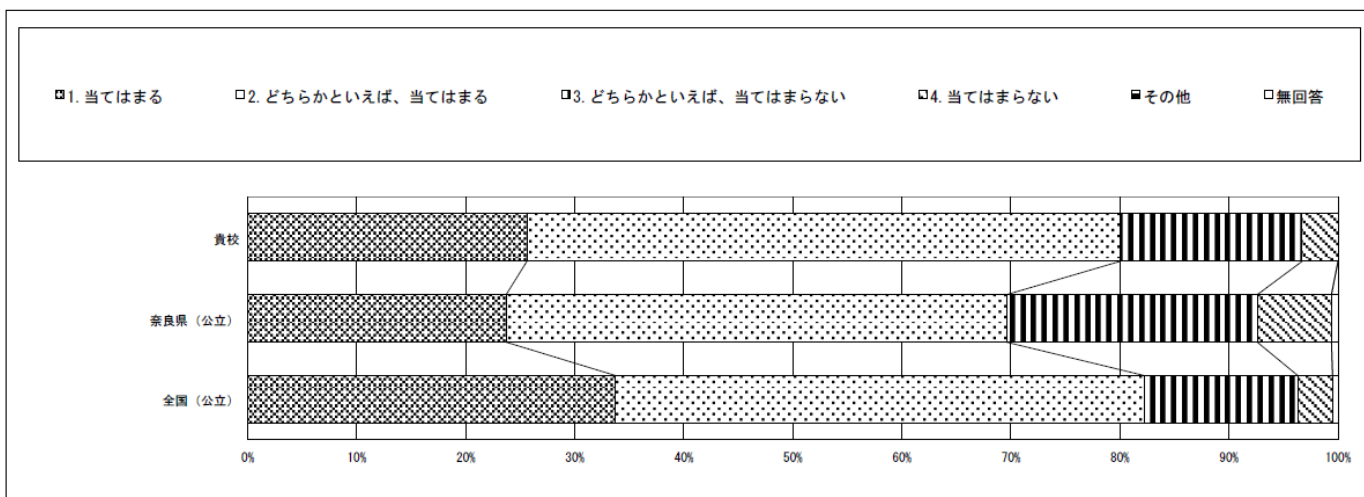
「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」のポイントも全国と比べて遜色なかった。

一方で、教科によってはプレゼンテーションの活動などが減少傾向にあるなどばらつきがみられたため、課題解決に向けた活動の整合性が必要になると考えられる。

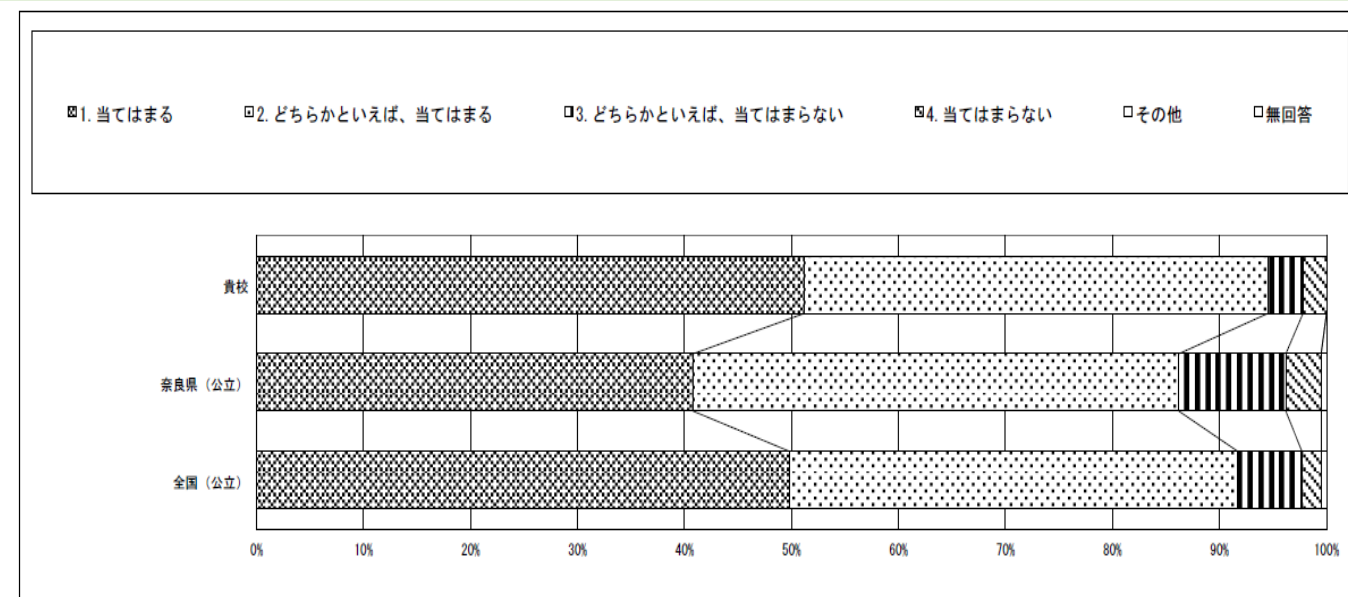
○ICT 活用の視点から、授業時間及び授業時間外での ICT 活用が進んでいる。

授業において ICT 機器を「週三回以上」活用している割合は、昨年度より70%以上の増加がみられる。また、奈良県や全国と比較しても多い傾向にある。

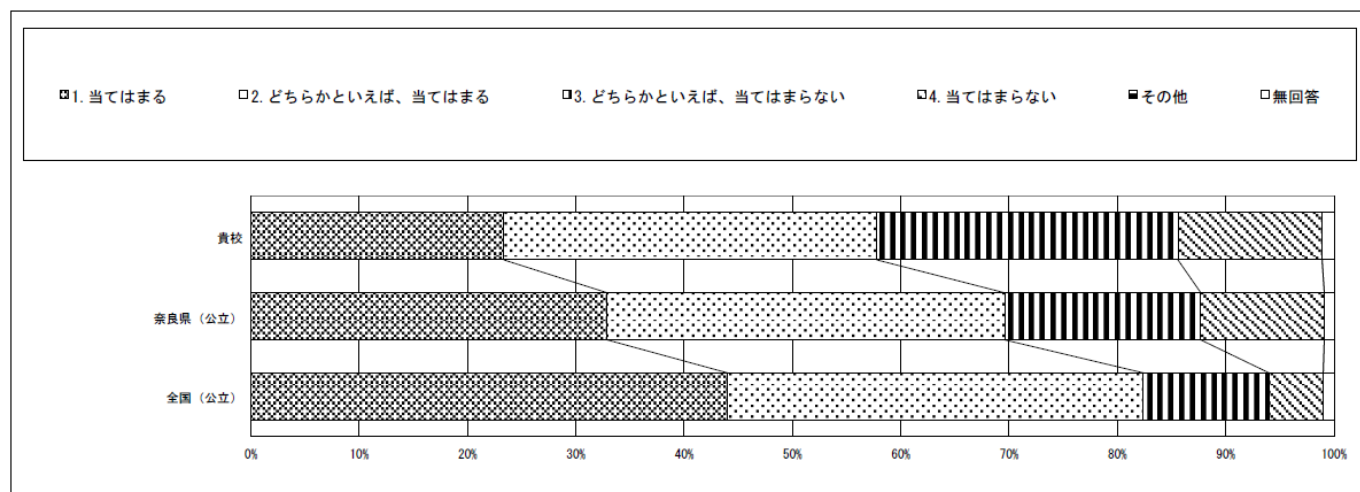
◆(38)総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか



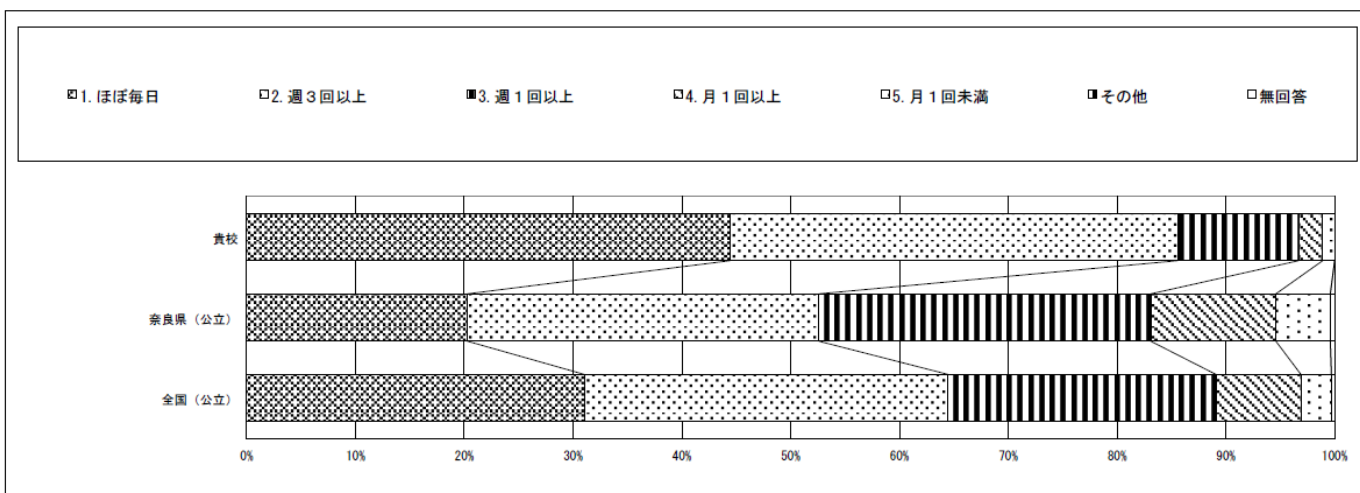
◇(41)道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか



◆(64) 1、2年生のときに受けた授業では、スピーチやプレゼンテーションなど、まとまった内容を英語で発表する活動が行われていたと思いますか



◇(27) 1、2年の時に受けた授業で、PC・タブレットなどの ICT 機器をどの程度使用しましたか。



◇(4) 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日あたりどれくらいの時間、PC・タブレットなどの ICT 機器を、勉強のために使っていますか(遊びなどの目的に使う時間は除く)

